

NEWS

ふくい

2020

11

特集

ニューノーマルな社会に向けて



真っ白な花が一面に広がるそば畑(坂井市)

ニューノーマルな社会に向けて

ウィズコロナ時代の今、新型コロナウイルスの感染防止を図りながら、新しい日常に対応した消費活動や働き方、企業による経済活動が求められています。



ショッピング・エイドinふくい
(商店街でのモバイルスタンプラリー)



ショッピング・エイドinふくい
(屋外で飲食を楽しめる片町テラス)



室内での食事

お得なキャンペーンで地元消費を応援!

県では県内の飲食店や商店街などを安心して利用いただくため、事業者の方に感染拡大予防ガイドラインの遵守と「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示を呼びかけています。

さらに、コロナ禍で打撃を受けた県内事業者を応援し、地域経済を活性化するため、さまざまな地元消費喚起キャンペーンを実施しています。

■福井県Go To Eatキャンペーン

地域の飲食店で使えるプレミアム付き食事券が購入できる国の「Go To Eatキャンペーン」。県では、キャンペーンに合わせ、県産食材を提供する飲食店に共通のロゴマークを提示していますので、ご利用ください。

11月6日には、冬の味覚の代表「越前がに」漁が解禁となるなど、おいしい食べ物が増えていく季節です。会食を楽しみ、ふくいの食を満喫しましょう。

■ショッピング・エイドinふくい

県内80か所以上の商店街や商業施設で行う消費喚起キャンペーン「ショッピング・エイドinふくい」。テイクアウトや屋外テラス席の設置、モバイルスタンプラリーの実施や抽選会の様子のYouTube配信など、感染防止に配慮した楽しい企画を数多く開催しています。ぜひお近くの商店街・商業施設で買い物やお食事をお楽しみください。

■ふくいdeお得キャンペーン

ニューノーマルな旅行として注目を集めている「マイクローリズム」。少人数で近場の観光地を訪れたり、宿泊したりするなど地元を観光する新たなスタイルです。

県では、県民の皆さんが、国の「Go To Travelキャンペーン」を利用して県内で宿泊した場合、旅行代金の上乗せ割引や、お得にお土産を購入できる「ふくいdeお得キャンペーン」を実施。県内を旅していただき、食事や自然のアクティビティ体験など、地元ふくいで、新しい魅力を発見しましょう。

※紹介している事業の詳細、問い合わせ先は6ページに記載しています。

point 買い物

- 少人数で、混雑時を避ける
- レジに並ぶ時は前後にスペースをとる
- 電子決済も利用



point 食事

- 食事中に大声を出さない
- 大皿は避けて、料理は個々にとり分ける
- 回し飲みをしない



point お出かけの基本ルール

- 毎朝の体温測定と健康チェック
→ 発熱や風邪の症状があれば外出しない
- マスク着用の徹底とこまめな手洗い
- 接触確認アプリ(COCoA)を導入

Androidの方はこちら
Google Play
で手に入れよう

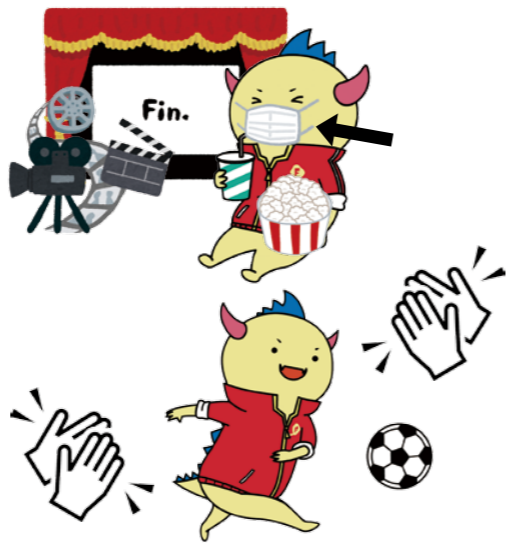
Appleの方はこちら
App Store
からダウンロード



スポーツ観戦
(福井ワイルドドラゴンズ)

point 娯楽・スポーツ観戦

- 入口や出口の密集を避ける
- 歌や声の代わりに拍手で応援
- マスクを外すのは、飲食時のみ



point 仕事

- テレワーク、ローテーション勤務、時差通勤を活用
- 発熱した同僚に「休んでいいよ」と声かけ
- こまめに換気
(毎時2回以上、1回あたり数分間窓などを全開)



オンライン会議



働き方の新しいスタイル

新型コロナウイルスは働き方にも変化をもたらし、テレワークや時差出勤、オンライン会議などが普及しています。

さらに、仕事(ワーク)と休暇(バケーション)を両立させる働き方「ワーケーション」が注目を集めています。県では、高浜町の元民宿を改修してワーケーションの拠点とする事業を、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより支援するなど、ワーケーションの受け入れ体制づくりを応援しています。

スポーツ・芸術を楽しもう

■新時代のスポーツイベント

スポーツイベントの中止が相次いだ上半期。ニューノーマルな社会に対応したスポーツイベントの開催や観戦が求められています。

大野市では、「越前大野リモートマラソン」を11月に実施予定です。走った距離を記録できるスマートフォンアプリを使用したオンラインのマラソン大会で、開催期間内の自由な

時間に参加者それぞれが自由なコースを走ります。期間中に走った距離の合計がエントリーしたコースの距離を超えれば完走です。新感覚のスポーツイベントも楽しみたいですね。

■新しい芸術鑑賞のすすめ

コンサートはホールが大勢が集まって開かれるものというイメージがありますが、県では、まちかどで気軽にコンサートを楽しめるスタイルを増やしていきます。

また、県内で活動する若手アーティストのアート作品を鑑賞・購入できるようにレストランやカフェなどの展示を進めており、アーティストの制作活動を応援するとともに、まちなかでアートに出会える空間を増やしていきます。

感染防止対策に配慮しながら、「ニューノーマル」なスタイルを楽しみましょう。

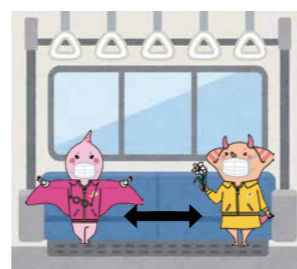
◎感染防止に関すること

新型コロナウイルス感染拡大防止対策チーム
☎0776-20-0756 県20-0726

point 公共交通機関

電車・バスなどの公共交通機関では、感染防止対策を徹底しています。通勤・通学の利用に加え、公共交通機関を利用したお出かけを楽しみましょう。

- できる限り人との間隔を空ける
- 混んでいる時間帯を避ける
- 会話は控えめに



知事メッセージ

みなさんと一緒に

感染防止対策を徹底し、県内中心にお出かけしましょう

行楽や秋の味覚を堪能できる時期を迎えています。県民の皆さんには、手洗いやマスクの着用など感染防止対策を徹底しながら、県内を中心に旅行、飲食や買い物などを楽しんでいただきたいと思います。一緒に地元ふくいを活気づけていきましょう。



知事 杉本 達治

Go To キャンペーンと合わせておトクに福井を楽しもう!

「ふくい」で「食」べよう!

★食事を楽しもう!福井県Go To Eat キャンペーン

国の「Go To Eatキャンペーン」を受け、福井県プレミアム食事券を発行しています。

このマークのお店では、
県産食材を使っています



販売金額: 1セット12,500円のを10,000円で販売(1人1回あたり2セットまで購入可)
販売期間: 令和3年1月31日(日)まで 利用期間: 令和3年3月31日(水)まで
販売方法: インターネットまたは電話で購入予約。予約時に発行される予約番号を持ってファミリーマート店舗にて購入

☎ 福井県Go To Eat キャンペーン実行委員会事務局 ☎0776-36-9305

★家族、友人へ越前がにを贈りましょう

11月6日(金)解禁の越前がにをお歳暮などで贈りましょう。20,000円以上の購入で3,000円を割引します。

☎ 水産課 ☎0776-20-0794 FAX20-0653 ★詳しくは

「ふくい」で「泊」まろう! 「買」おう!

★ふくいdeお得キャンペーン

- ①旅行代金のの上乗せ割引(11月1日(日)~令和3年1月31日(日)の宿泊分が対象)
県内宿泊施設に宿泊する福井県民を対象に、「Go To トラベル」の35%割引に加え、
国が発行する「地域共通クーポン」(旅行代金の15%相当)と同額(1,000円単位、
上限6,000円)を県独自に上乗せし、半額割引します。

【地域交流で追加割引!】

- ・嶺北嶺南交流(嶺北在住者が嶺南に、嶺南在住者が嶺北に宿泊)、奥越冬割(嶺北在住者が勝山市、大野市に宿泊)で、さらに1,000円割引(旅行代金6,000円/人以上の場合に適用)

【申込方法】

- ・県内の旅行会社の店頭で予約、または宿泊施設へ予約(ホームページ、電話、ファックスなどによる)
- ※いずれも「GoToトラベル」に登録していることが要件

- ②お得にお土産購入!ふくいのお土産ふく袋(10月1日(木)~令和3年1月31日(日)の申込分が対象)
地域共通クーポン3,000円分で、5,000円相当の「ふくいのお土産ふく袋」が購入できます。

【購入方法】

- ・自宅に郵送: 宿泊施設などに設置の申込書と地域共通クーポン3,000円分をキャンペーン事務局に郵送
- ・各店舗で購入: お土産ふく袋販売店舗にて直接購入(販売店舗はホームページに記載しています)

(例)旅行代金20,000円の場合(最大40,000円まで)

旅行代金 20,000円			
支払金額 10,000円	Go To割引 7,000円 (20,000円×35%)	県割引 3,000円 地域共通クーポン と同額	地域共通クーポン 3,000円 (20,000円×15%)

クーポン3,000円分で
5,000円相当の土産品
を購入可能

☎ ふくいdeお得キャンペーン事務局 ☎0776-97-9527

観光誘客課 ☎0776-20-0380 FAX20-0381

★詳しくは

★眼鏡や伝統工芸品を買って産地を応援! 福井で「倍返し!」キャンペーン

地域共通クーポンを利用してキャンペーン対象商品を登録店舗で
購入すると、クーポンと同額分を割引します。(11月1日(日)スタート)

★詳しくは

☎ 産業技術課 ☎0776-20-0370 FAX20-0646

(例)6,000円相当の商品を
購入するときに、
3,000円分のクーポンを利用



さらに3,000円の割引で
6,000円相当の商品をゲット!

Next Stage

インターハイを「支える」高校生活動



来年度、福井県を中心に開催される「全国高等学校総合体育大会」（インターハイ）。県内の高校生が中心となって、企画・準備・PRなどに取り組んでいます。11月7日には、「カウントダウンイベント」を開催。武生商業高校吹奏楽部による演奏や県ゆかりのアスリートとのオンライントークが行われます。イベントの様子はYouTubeでライブ配信。ぜひご覧ください。

クラウドファンディングを活用した新事業



県では、県内企業などが創業や新分野展開等に取り組みやすい環境を整備するため、クラウドファンディングを活用しての資金調達に対し支援を行っています。

眉骨で支えるコンパクトルーペや越前漆器の移動式工房の開発などの事業を応援。今後も新たな事業が展開されていきます。

詳しくは、[創業・経営課](#) [検索](#)

2040年のふくい③

誰もがいつまでも居心地よく 全世代の快適人生



このコーナーでは、7月策定の「福井県長期ビジョン」に記載した「2040年のふくい」の将来イメージを紹介しています。今回は、2040年の福井県の「暮らし」。福井に残る家族・地域のつながりや、支え合いの精神を大切にしながら、子どもからお年寄りまですべての世代が安心して暮らし、生涯活躍できる全国モデルのしあわせ地域になっています。

①日本一子育てしやすい県

豊かな自然環境や充実した教育環境のもと、家族が支え合って仲良く生活。個性を引き出し学びを楽しむ教育により、子どもたちが夢と希望を持ち伸び伸びと育っています。

②シニアが活躍・住み慣れた地域で安心生活

地域や職場などあらゆる場所でシニアが元気に活躍。未来技術などを活用し、介護が必要になっても住み慣れた地域で温かく見守られながら安心して暮らしています。

③外国人や障がい者などが分け隔てなく活躍

外国人や障がい者などが、分け隔てなく地域や職場で活躍。様々な考えを認め合う寛容な地域として全国から認められて、多様なつながりが生まれています。

④安全安心な暮らしを実現

自助・共助の精神が根付き、様々な人が地域防災の担い手として活動。治安が良く、住民が支え合いながら、安全安心な暮らしを実現しています。



すべての世代が安心して暮らし、生涯活躍できるしあわせ地域

「食品ロス」について
一緒に考えてみませんか？

日本では年間で612万トンの食品ロスが発生していると推計されています。
(平成29年度、国による推計)

国民1人1日当たりで換算すると、お茶碗1杯分のご飯の量に相当します。

※「食品ロス」とは…本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと



家族で学ぶ
ふくい
の暮らし

食品ロスを減らそう 編



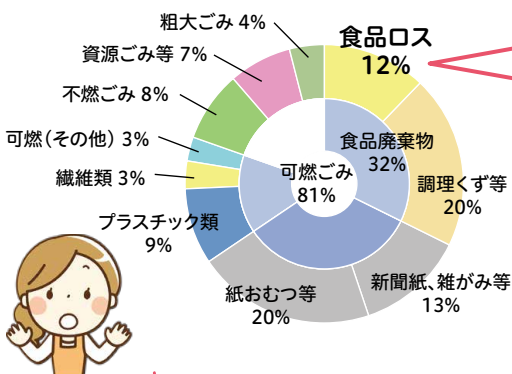
循環社会推進課
福岡さん

福井県で行った食品ロスの
調査の結果を知っていますか？

家庭や事業所から出るごみのうち
食品廃棄物はなんと32%

そのうち食品ロスは**12%**なんです!!

ごみ排出量の内訳 (H30)



食品ロスの内訳

手つかず食品: **5割**
(例・期限切れの粉類、採れすぎた野菜)



食べ残し: **5割**
(例・ごはん、煮物などのおかず)



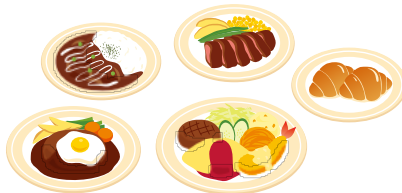
食品ロスを減らすためには ~家庭での取り組み~

① 買いすぎに注意して
必要なものだけ買いましょう

買い物前に
冷蔵庫を確認



② 作りすぎに注意しましょう



※作りすぎた時は冷凍保存の方法も

③ 自分の食べきれる
適量を見つけましょう



※どのくらい食べられるのか
把握することも大切

食品ロスを減らすことは環境、家計、子どもの食育にもメリットがあります。食べ物をつくるには、たくさんの水、電気、火などのエネルギーが必要です。エネルギーをつくる際には地球温暖化の原因となる二酸化炭素が排出されています。食品ロスを減らすことで、これらの水や二酸化炭素の量を減らすこととなり、結果として地球環境に繋がるのです。



みんなで「おいしいふくい食べきり運動」に参加して食品ロスを減らしましょう!

おいしいふくい食べきり運動 🔍 検索



「福井ふるさと百景」 ガイドブック発売中!

福井県が誇る美しい景観を県内外に発信し、ふるさとに誇りと愛着をもっていただくとともに、地域の力で県民共有の財産である景観を守り育てることを目的に発表された「福井ふるさと百景」。そのガイドブックが県内書店で発売中です。

料1000円

問文化課

☎0776-20-0572 FAX20-0661



嶺南でEVのカーシェアリング

福井県嶺南VPP(仮想発電所)実証実験に用いる電気自動車(EV)を貸し出します。スマホアプリ「Patto」を使い、どなたでもご予約・ご利用いただけます。

詳しくは「嶺南スマートエリア EVカーシェア」[検索](#)

問電源地域振興課嶺南Eコースト計画室

☎0776-20-0230 FAX20-0624

陽子線による乳がん臨床試験 [申](#)

福井県立病院陽子線による早期乳がんの臨床試験を行っています。

対50歳以上の女性

(試験を受けるための条件があります)

料無料(診察や検査は公的医療保険適用)

問県立病院陽子線がん治療センター

☎0776-57-2981 FAX57-2987

くらしの講座

「世界のくらしはどう変わる? 未来を先取り!新たな社会」[申](#)

11月3日(火・祝)13時30分~14時30分

講師/カナン株式会社 桂木夏彦さん
※Zoomを用いたオンライン講座です。

定30名

受10月27日(火)まで

詳しくは「福井県 くらしの講座」[検索](#)

問(公社)ふくい・くらしの研究所

☎0776-52-0626 FAX52-0660

里親制度説明会

①11月5日(木)②11月12日(木)

19時~20時30分

①総合福祉相談所(福井市光陽)

②結とびあ(大野市天神町)

福井県に里親を募集している里親さんが、里子を育てていく上での悩みや苦労、喜びなどを話します。登録の流れなどさまざまな疑問に答えます。

問総合福祉相談所

☎0776-24-5138 FAX24-5139

リモートBUZZ CAFE2020 [申](#)

11月12日(木) 18時30分~19時30分

福井県の国際交流員(米国出身)とリモートで、『マイブーム』などについて英語で楽しく話します。

対中学生以上で、日常英会話ができる方。リモート環境・メールアドレスがある方

定10名

受HPにて必要

事項を確認の上、メールで申し込み。

問(公財)福井県国際交流協会

☎0776-28-8800 FAX28-8818



福井ライフ・アカデミー講座 [申](#)

所ユー・アイふくい(福井市下六条町)

ふるさと未来講座「映画・ドラマ・旅番組で効果的なプロモーションを!」

11月19日(木)14時~15時30分

対「エンタメ×地域」で効果的にシティブロモーションを展開する事例を紹介します。

ふるさと未来講座「福井県の経済情勢と今後の課題について」

11月26日(木)14時~15時30分

定先着60名 受各開催日の前日まで

問福井ライフ・アカデミー本部

☎0776-41-4206 FAX41-4201

白川文字学子ども漢字教室 「ふくい町探検~白川博士ゆかりの地をたどる~」[申](#)

11月21日(土)14時~15時30分

所福井城址周辺(福井市大手)

福井市白川博士ゆかりの地を散策しながら、博士の幼年時代や漢字の成り立ちについて学びます。

対小学生とその保護者 定先着20名

受11月19日(木)まで

問生涯学習・文化財課

☎0776-20-0559 FAX20-0672

めざせ!里山の達人講座 クリスマスリースづくり [申](#) [料](#)

11月28日(土)10時~12時

所ふくい農業ビジネスセンター(越前市安養寺町)

福井県産の枝や採集したまつぼっくりを使ってクリスマスリースを作ります。

定先着20名 料500円 受11月24日(火)まで

問中山間農業・畜産課

☎0776-20-0446 FAX20-0651

11月3日リニューアルオープン! 人道の港敦賀ムゼウム

1920年代にポーランド孤児、1940年代に「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港「敦賀港」。資料館「人道の港敦賀ムゼウム」では史実を中心に当時の証言やエピソード、今も続く関係者との交流を紹介しています。リニューアルした館内には歴史を紹介するシアターやアニメーションを利用した展示などを設置。ぜひお越しください。

料500円(小学生以下300円)

所敦賀市金ヶ崎町23-1 ☎0770-37-1035 FAX37-1036



人道の港国際文化交流ウィーク

11月3日(火・祝)~11月8日(日)

所敦賀市金ヶ崎緑地

福井県敦賀ムゼウムオープンから約1週間、金ヶ崎緑地一帯にてシンポジウム、ワークショップ、食、音楽などさまざまな催しが集うイベントを開催します。詳しくは「人道ウィーク」[検索](#)

問敦賀市新幹線まちづくり課 ☎0770-22-8241 FAX22-8184

いけだ食の文化祭

11月7日(土)、8日(日)

所池田町全域

福井県池田町が丸ごと会場となる食のイベント。地元の方たちによる出店や物販のほか、木工体験、クイズラリーなどをを行います。

問池田町農村政策課

☎0778-44-8210 FAX44-6296



養浩館庭園 秋のライトアップ

11月23日(月・祝)までの金土日祝・祝前日

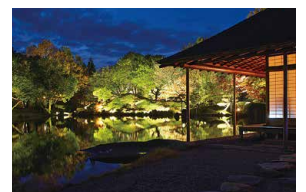
17時~20時30分(入園は20時まで)

所養浩館庭園(福井市宝永)

福井県日本遺産に認定された庭園をライトアップ。光で映し出される庭園の幽玄な様子をお楽しみください。

問福井市文化振興課

☎0776-20-5367 FAX20-5670



県立施設情報

子ども家族館

みんなでクッキングスペシャル 「ふくいサーモンのキッシュ」^①②

11月14日(土)、15日(日)
10時30分～12時30分
福井の海で養殖されたトラウトサーモン入りのキッシュを作ります。
対家族での参加 定先着6家族
料550円/人



わいわいものづくりスペシャル 「ダンボールザウルス(装着版)」^①②

11月29日(日)10時30分～13時30分
ダンボールで、着られる恐竜を作ります。
対家族での参加 定先着9家族 料700円/作品



所 小浜市成海1-1-1
☎0770-77-3211 FAX77-3255
開 9時30分～17時
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、30日

芦原青年の家

和風

11月22日(日)9時～12時
詳 家族で協力して和風を制作します。
対 親子または祖父母と孫 定 10家族
料 400円程度/家族 受 11月7日(土)まで

所 あわら市北潟153-227
☎0776-79-1001 FAX79-1005
休 10月26日、11月2、4、9、15、23、30日

子ども歴史文化館

石ものがたり～ふくいが生んだ鉱物学者たち～Part2

11月29日(日)まで
詳 和田維四郎、比企忠、市川新松など福井県が輩出した鉱物学者の功績を紹介します。

所 福井市城東1-18-21 ☎0776-21-1500 FAX21-1501
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、30日

県立美術館

特別企画展「テレビアニメーション創成期から現在までの50年-エイケン制作アニメーションの世界-」^①②

11月8日(日)まで
詳 クリエイティブ集団エイケンのアニメ作品の中から、「サザエさん」を軸に、原画・セル画などの貴重な資料約300点を展示。テレビアニメーション創成期から現在までの50年を、エイケン制作のアニメーション作品を通じて振り返ります。
料 一般1200円、高校生800円、小中生500円



所 福井市文京3-16-1
☎0776-25-0452 FAX25-0459
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 10月26日

すこやかシルバー病院

認知症に関する制度と専門病院受診方法^①

10月29日(木)13時30分～15時
詳 介護保険制度、認知症専門病院受診について説明します。
定 先着20名(座席指定)
他 体調不良、体温37.0℃以上の方は入場不可

所 福井市島寺町93-6 ☎0776-98-2700 FAX98-2793

ふくい健康の森(健康の森温泉)

元氣長生き講座^①

11月14日(土)13時30分～14時30分
詳 認知症・どんな症状が出るの?(担当:作業療法士)
料 温泉入浴料が必要(620円(65歳以上500円))

所 福井市真栗町47-51
☎0776-98-5801 FAX98-5804
開 9時～21時※温泉利用は10時～20時30分(受付は20時まで)
休 10月26日、11月2、9、16～27、30日

陶芸館

陶芸館秋期企画展講演会 「わたしの湯のみ」^①②

11月1日(日)10時～11時
詳 京都市立芸術大学教授の畑中英二氏を招き、「わたしの湯のみ」をテーマに、日本のやきもの文化や展示作品などについての講演会を行います。
定 先着20名
料 一般800円(高校生以下・70歳以上300円)
(常設展・関連展示含む)

所 越前町小曾原120-61
☎0778-32-2174 FAX32-2279
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、30日

ふるさと文学館

文学フェスタ

11月1日(日)9時～18時
詳 県内文学同人誌など文芸作品展示や、文芸創作の交流ができるイベントです。

三好修一郎氏文学講座^①

11月1日(日)10時30分～12時
詳 教科書に掲載されている文学作品を深く読み解き、解説します。
定 先着40名

所 福井市下馬町51-11
☎0776-33-8866 FAX33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、26、30日

園芸LABOの丘

ハーブが香るアロマワックスパークづくり^①②

11月14日(土)、15日(日)
13時30分～14時30分
詳 園芸LABOの丘でとれたハーブやドライフラワーなどを使った“火を灯さない香り”のキャンドルをつくります。
定 各日先着12名
料 800円/人 受 11月7日(土)まで
他 小学生以下は保護者同伴



所 美浜町久々子35-32-1
☎0770-47-6162 FAX47-6163
開 9時30分～17時
休 10月26日、11月2、9、16、24、30日

里山里海湖研究所

焚火で秋の味覚体験^①②

11月15日(日)9時～12時
所 福井ふるさと学びの森(若狭町気山)
詳 焚火でさつま芋などを焼いて味わいます。間伐見学、木切り体験も行います。
対 小学生以上
定 先着6組
料 保険料50円/人、材料費300円/組
受 11月13日(金)まで
他 小学生は保護者同伴

所 若狭町鳥浜122-12-1
☎0770-45-3580 FAX45-3680
開 8時30分～17時15分
休 土日祝(自然観察棟は火曜のみ休)

若狭歴史博物館

特別展「金色の煌めき～金に彩られた若狭のたから～」^①②

11月23日(月・祝)まで
詳 若狭と敦賀ゆかりの文化財から、金工芸の歴史と装飾技法を紹介します。
料 一般400円、高大生300円、小中生200円



所 小浜市遠敷2-104
☎0770-56-0525 FAX56-4510
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
料 常設展310円(高校生以下・70歳以上無料)
休 11月9、24日

県立図書館

郷土資料コーナー「ふくいの食」

12月15日(火)まで
詳 越前がにを中心とした福井の味覚や特産品、郷土料理、グルメガイドなど、福井の食に関する本を特集します。

一般特集コーナー「世界の文字と書」

1月24日(日)まで
詳 日本や中国の書の本や、カリグラフィーなど文字を使った芸術の本など、世界の様々な文字に関する本を特集します。

所 福井市下馬町51-11
☎0776-33-8860 FAX33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、26、30日

きょうりゅう電車、恐竜バスが走ります!

秋の行楽シーズンに向け、福井駅から恐竜博物館へきょうりゅう電車と恐竜バスを運行。福井県民限定で乗車できます。電車、バスに乗って恐竜博物館へ行きませんか。



きょうりゅう電車(11月運行予定)

えちぜん鉄道 福井駅～勝山駅間
(勝山駅～恐竜博物館はバス移動)
☎えちぜん鉄道株式会社 ☎0120-840-508

恐竜バス(10月下旬～運行予定)

福井駅東口～恐竜博物館間
☎京福バス株式会社 ☎0776-57-7700



乗車には事前予約が必要です。詳しくは「えちぜん鉄道」「京福バス」で検索運行期間、ダイヤなど詳しくは各社にお問い合わせください。

エンゼルランドふくい

クラフト教室「ネイチャークラフト～小さな庭をつくらう～」^①

11月14日(土)～11月29日(日)の土日祝
①9時50分～10時35分、②11時50分～12時35分、③13時50分～14時35分
詳 粘土や木の実、枝を使って、小さな庭を作ります。
対 4歳以上(未就学児は保護者同伴)
定 各回5家族(1家族4名まで、体験はお子様2名まで)
受 各開催日の前日まで



所 坂井市春江町東太郎丸3-1
☎0776-51-8000 FAX51-6666
開 9時30～17時
休 10月26日、11月2、4、9、16、24、30日

自然保護センター

天文教室 秋の星座めぐり^①

11月15日(日)※雨天・曇天決行
詳 秋に見ることができる星座や天体をプラネタリウム(30分)で学習した後、実際に野外で星座などの観望(45分)を行います。
※曇雨天時は秋の天体の話やプラネタリウムの上映を行います。
対 小学4年生以上
定 先着20名
受 11月13日(金)まで

所 大野市南六呂師169-11-2
☎0779-67-1655 FAX67-1656
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 10月26日、11月2、4、9、16、24～30日

歴史博物館

特別展「明治から平成 皇室とふくい～行幸・行啓の記録と記憶～」^①②

11月29日(日)まで
詳 近現代の天皇が福井県各地を訪れた行幸を紹介し、福井の人々と天皇・皇室のつながりを紹介する。
料 一般400円、70歳以上200円、高大生300円、小中生200円



所 福井市大宮2-19-15
☎0776-22-4675 FAX22-4694
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
料 常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
休 11月11、30日

総合グリーンセンター

親子で花の寄せ植え^①②

12月20日(日)13時30分～14時30分
詳 クリスマスに向けた寄せ植えづくりをします。
対 小学生とその保護者 定 先着10組
料 500円/組 受 11月16日(月)から



所 坂井市丸岡町楽間15
☎0776-67-0002 FAX67-0004
休 10月26日、11月2、9、16、24、30日



ハピネス
クッキング

ふくいの恵みをいただく

福井生まれ、福井育ちのブランド米

コシヒカリ発祥の地、福井が6年の歳月をかけて開発したブランド米。「いちほまれ」という名前には、「日本一(いち)美味しい誉れ(ほまれ)高さお米」になるようにとの願いがこめられています。

絹のような白さとつや、粒感と粘りの最高の調和、口に広がる優しい甘さが特徴です。

いちほまれ



おすすめレシピ 焼き鯖にぎり //

いちほまれの優しい甘さと鯖の香ばしい味わいがマッチした一品です。



《材料2人分・調理時間約10分》

塩鯖 …………… 半身
大葉 …………… 3枚
しょうが …………… 1かけ
しょうがの甘酢漬け …… 30g
ごはん …………… 200g

《作り方》

- ① 塩鯖の骨を取り、一口サイズにスライスしてフライパンで焼く。
- ② 大葉としょうがを千切りにして水にさらしておく。
- ③ しょうがの甘酢漬けをみじん切りにする。
- ④ ②の大葉の水気を切り、しょうがの甘酢漬けとともにごはん混ぜ合わせる。
- ⑤ ラップに①を乗せ、その上に④を乗せてかるく握る。
- ⑥ 仕上げに②で水にさらしておいたしょうがをサバの上に乗せて完成!

読者プレゼント 新米いちほまれ 5kg



10
名様

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様にプレゼントします。

Q1 NEWSふくいをお読みになったご感想を教えてください。

(1) 内容について

- 1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

(2) 良かった記事など(複数回答可)

- 1.表紙 2.特集(P.2~5)
3.特集(P.6) 4.Next Stage
5.2040年のふくい 6.家族で学ぶふくいの暮らし
7.ふくいインフォ 8.ハピネスクッキング

Q2 NEWSふくいでも今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください。(自由記述)

Q3 NEWSふくいへのご意見をお願いします。(自由記述)

応募締切 令和2年 11月21日(土)

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別・電話番号を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は令和2年12月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報聴課 NEWSふくい
ホームページでの応募はこちらから



フェイスブック「ほやほや福井(福井県広報聴課)」はこちらから県政のトピックスなどをお知らせしています。



「NEWSふくい」を
スマートフォンにお届け
マチイロ

